

阿南市

第 10 期在宅介護実態調査

令和 8 年 7 月

阿南市 保健福祉部

目 次

I	調査の概要	-----	1
II	調査集計結果	-----	2
A	票 調査対象者様ご本人などに、ご記入いただく項目	-----	2
	問1 調査票回答者	-----	2
	問2 世帯類型	-----	2
	問3 調査対象者の性別	-----	3
	問4 調査対象者の年齢	-----	3
	問5 調査対象者の要介護度	-----	3
	問6 施設等への入所・入居の検討状況	-----	4
	問7 調査対象者が現在抱えている傷病	-----	5
	問8 介護保険サービスの利用有無	-----	6
	問9 介護保険サービスの利用状況	-----	7
	問10 介護保険サービスを利用していない理由	-----	14
	問11 介護保険サービス以外の支援・サービスの利用	-----	15
	問12 在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス	-----	16
	問13 訪問診療の利用	-----	17
	問14 家族・親族からの介護の頻度	-----	17
B	票 主な介護者様、もしくはご本人様にご回答・ご記入頂く項目	-----	18
	問1 介護を理由とした介護者の離職	-----	18
	問2 介護者	-----	19
	問3 介護者の性別	-----	19
	問4 介護者の年齢	-----	19
	問5 介護者が行っている介護等	-----	20
	問6 介護者が不安に感じる介護等	-----	21
	問7 介護者の勤務形態	-----	23
	問8 介護者の働き方の調整	-----	23
	問9 仕事と介護の両立に効果がある勤め先からの支援	-----	24
	問10 介護者の今後の就労意向	-----	25
	自由記述	-----	26

I 調査の概要

- 1 調査時期：令和8年2月16日～令和8年3月27日
- 2 調査対象者：阿南市内に在宅で生活している要支援・要介護認定を受けられている方で、更新申請・区分変更申請の認定調査を受けた方1,120人を抽出。

3 配布方法：郵送による記名方式

4 回収率：

調査票	配布数	有効回収数	有効回収率
在宅介護実態調査	1,120	675	60.2%

5 報告書の見方について

- 回答結果の割合「%」は、回答者数（n）に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入しています。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100%にならない場合があります。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの回答者数（n）に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、「%」合計が100%を超える場合があります。
- グラフ及び表中に「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答条件に沿っていないものを含んでいます。
- グラフ及び表中のn（number of case）は、集計対象者総数です。

6 調査票の構成

- 国が示す在宅介護実態調査手法Ⅱ（必須項目+オプション項目）

7 報告書の構成

- Ⅲ集計結果は、「阿南市在宅介護実態調査」に係る要介護認定データの活用に係る同意書に署名の無い未同意者を含めた集計となっています。この集計は、要介護認定データ活用しないものとなっています。
- Ⅳ集計結果は、「阿南市在宅介護実態調査」に係る要介護認定データの活用に係る同意書に署名のある方の集計となっています。この集計は、要介護認定データ活用し、分析ツールにより、アンケート調査の結果と認定調査の結果を「被保険者番号」で関連付けて、両データを合わせたクロス集計版となっています。

Ⅱ 調査集計結果

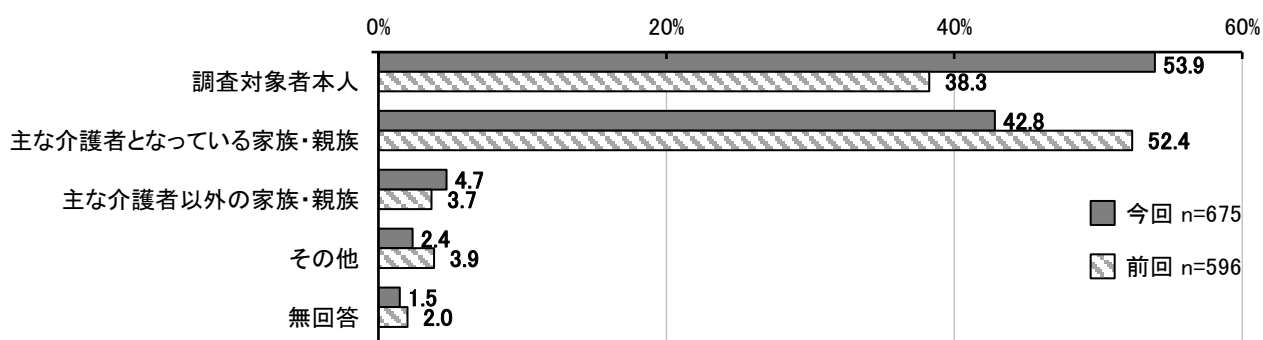
A 票 調査対象者様ご本人などに、ご記入いただく項目

問 1 現在、この調査票にご回答を頂いているのは、どなたですか（複数回答可）

調査票の記入者に関して、上位から「調査対象者本人」が 53.9%、「主な介護者となっている家族・親族」が 42.8%などの順となっています。

前回調査と比較すると、「調査対象者本人」の割合が 15.6 ポイント増加し、「主な介護者となっている家族・親族」の割合が 9.6 ポイント減少しています。

【全体】複数回答

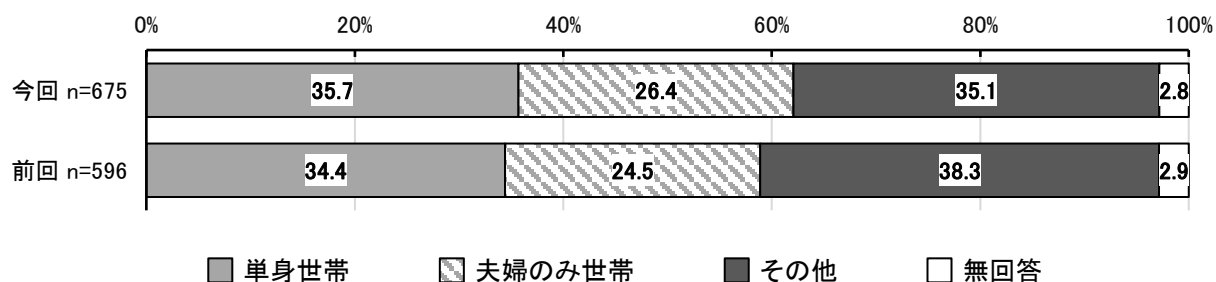


問 2 世帯類型について、ご回答ください（1つを選択）

世帯類型に関して、全体では「単身世帯」が 35.7%、「夫婦のみ世帯」が 26.4%、「その他」が 35.1%となっています。

前回調査と比較すると、概ね同様の傾向となっています。

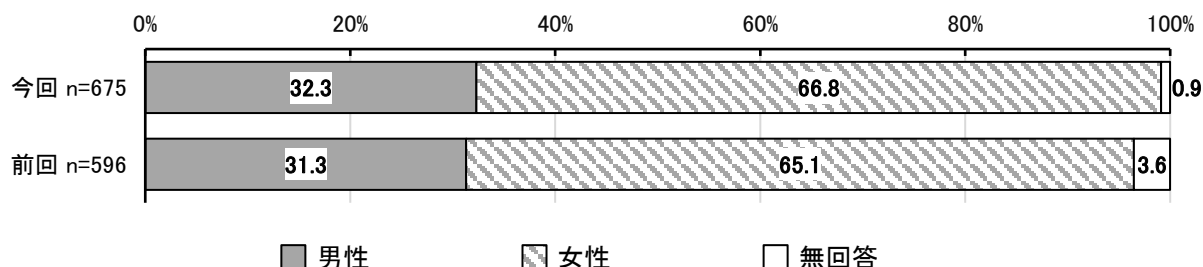
【全体】単数回答



問3 ご本人の性別について、ご回答ください（1つを選択）

調査対象者の性別に関して、全体では「女性」が66.8%、「男性」が32.3%となっています。
「女性」が34.5ポイント「男性」に比べて高くなっています。
前回調査と比較すると概ね同様の傾向となっています。

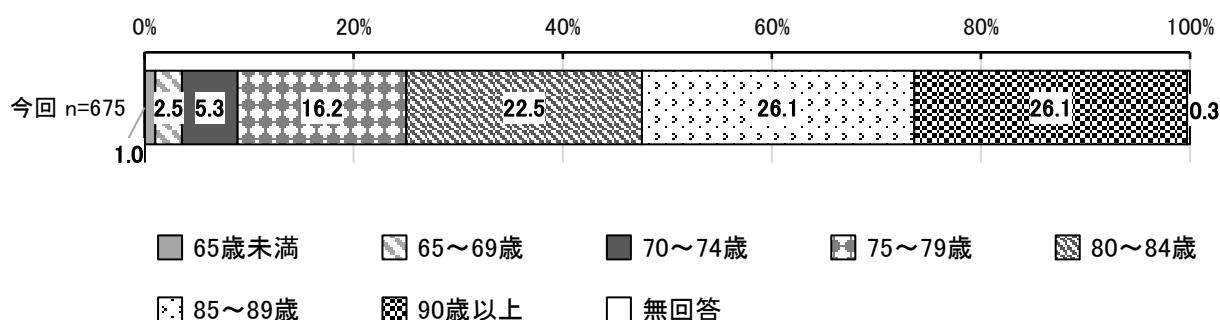
【全体】単数回答



問4 ご本人の年齢について、ご回答ください（1つを選択）

調査対象者の年齢に関して、上位から「85～89歳」、「90歳以上」が26.1%、「80～84歳」が22.5%、「75～79歳」が16.2%などの順となっています。

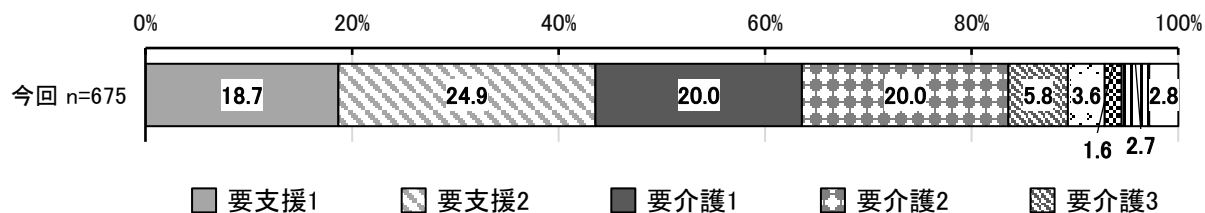
【全体】単数回答



問5 ご本人の要介護度について、ご回答ください（1つを選択）

調査対象者の要介護度に関して、上位から「要支援2」が24.9%、「要介護1」、「要介護2」が20.0%、「要支援1」が18.7%などの順となっています。

【全体】単数回答

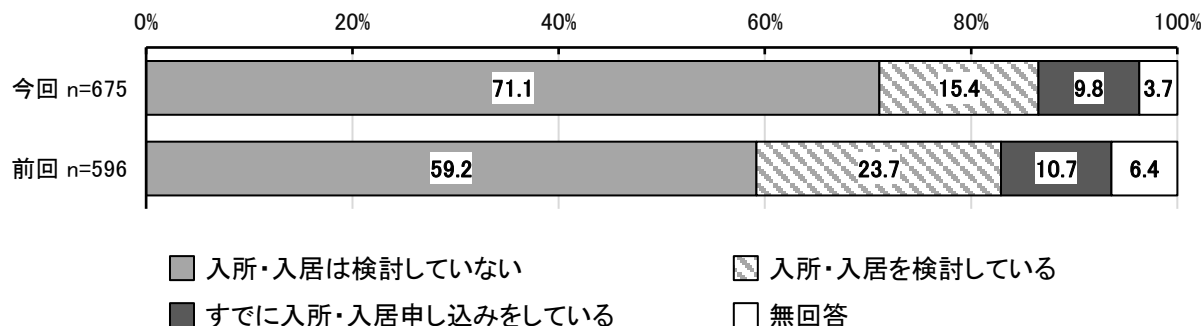


問 6 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください（1つを選択）

施設等への入所・入居の検討状況に関して、全体では「入所・入居は検討していない」が71.1%、「入所・入居を検討している」が15.4%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が9.8%となっています。

前回調査と比較すると、「入所・入居は検討していない」が11.9ポイント増加し、「入所・入居を検討している」が8.3ポイント減少しています。

【全体】単数回答

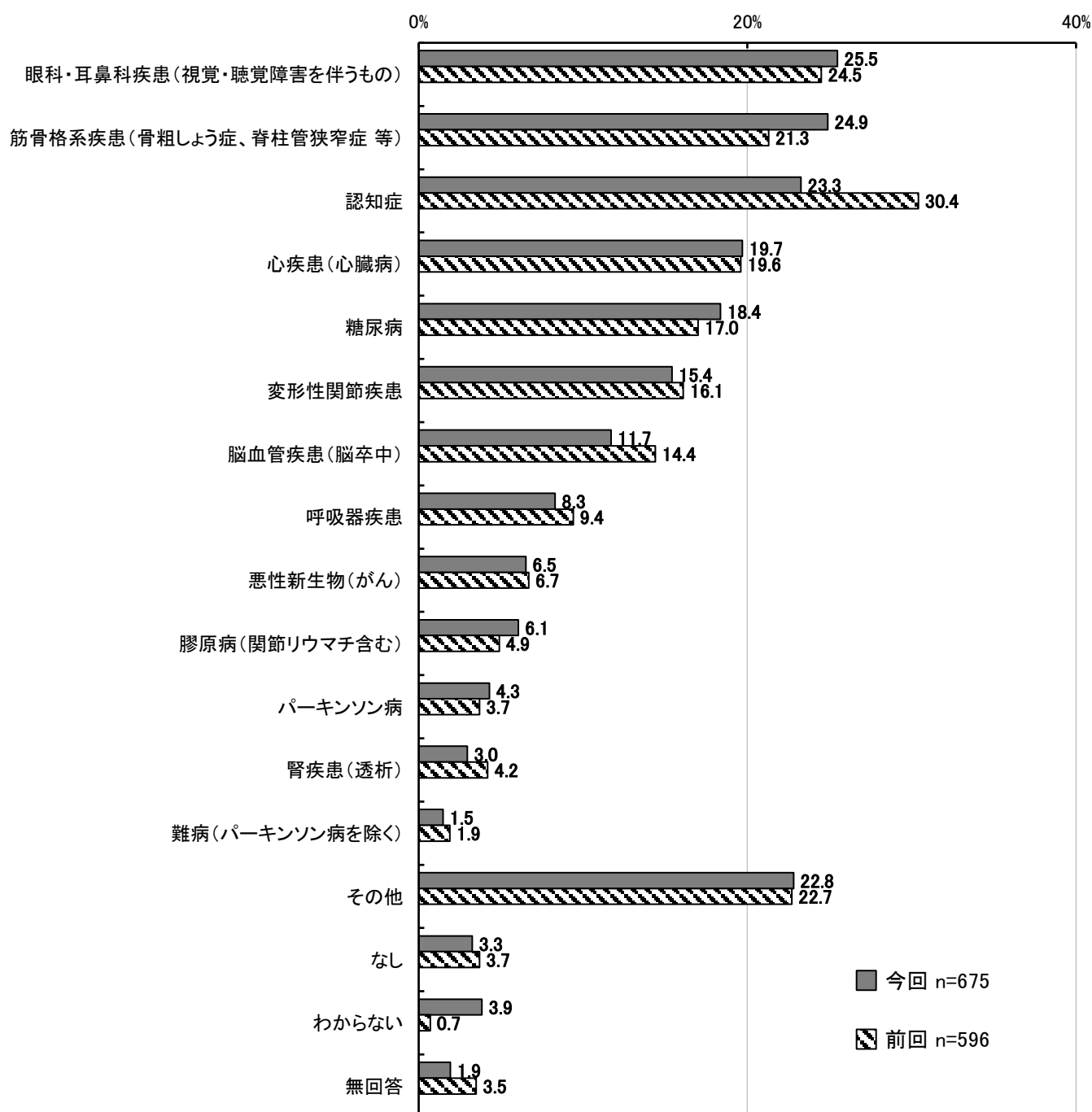


問7 ご本人（調査対象者）が、現在抱えている傷病について、ご回答ください（1つを選択）

調査対象者が現在抱えている傷病に関して、上位から「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」が25.5%、「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症 等）」が24.9%、「認知症」が23.3%などの順となっています。

前回調査と比較すると、「認知症」が7.1ポイント減少しています。

【全体】複数回答

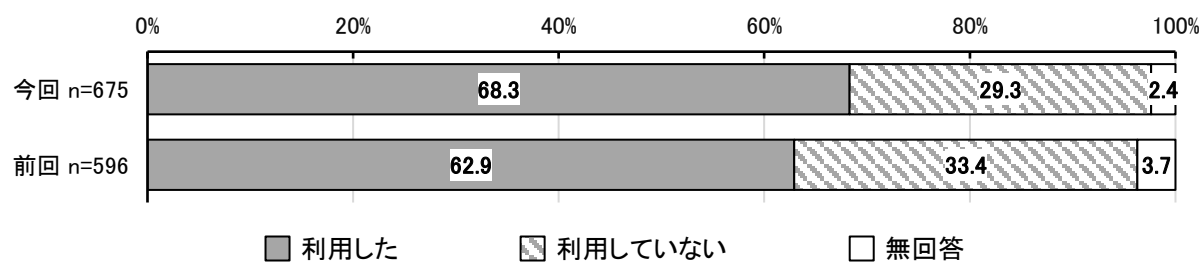


問 8 令和 8 年 1 月の 1 か月の間に、（住宅改修、福祉用具貸与、購入以外の）介護保険サービスを利用しましたか（1 つを選択）

介護保険サービスの利用の有無に関して、全体では「利用している」が 68.3%、「利用していない」が 29.3%となっています。

前回調査と比較すると、「利用した」が 5.4 ポイント増加し、「利用していない」が 4.1 ポイント減少しています。

【全体】単数回答

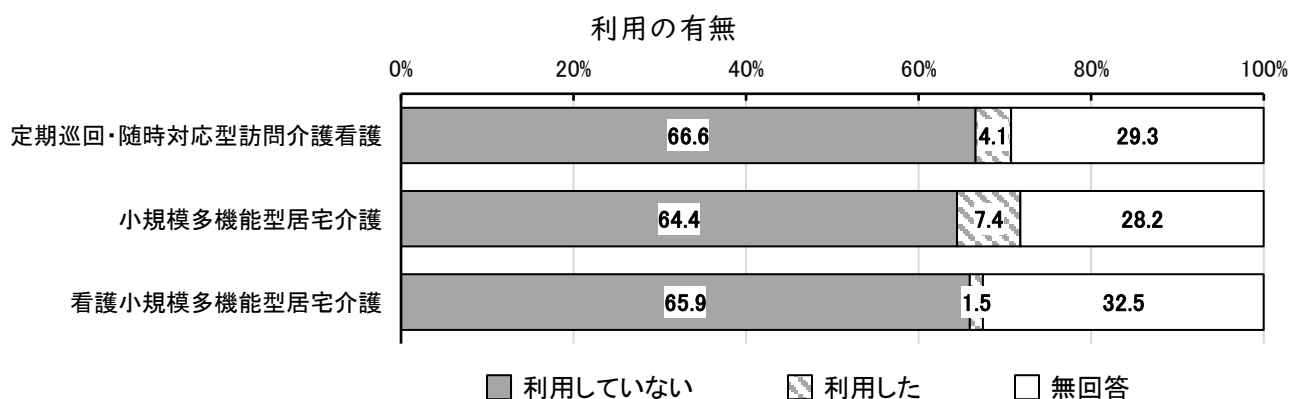
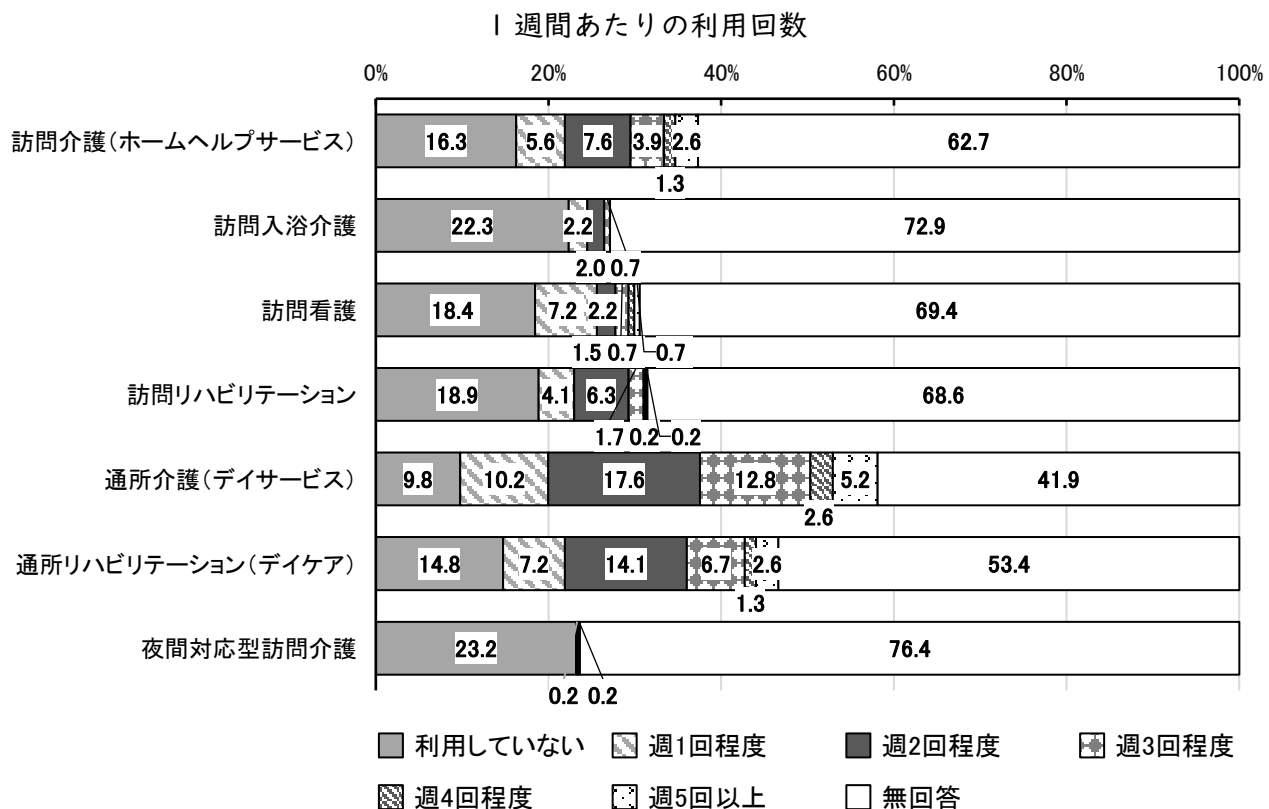


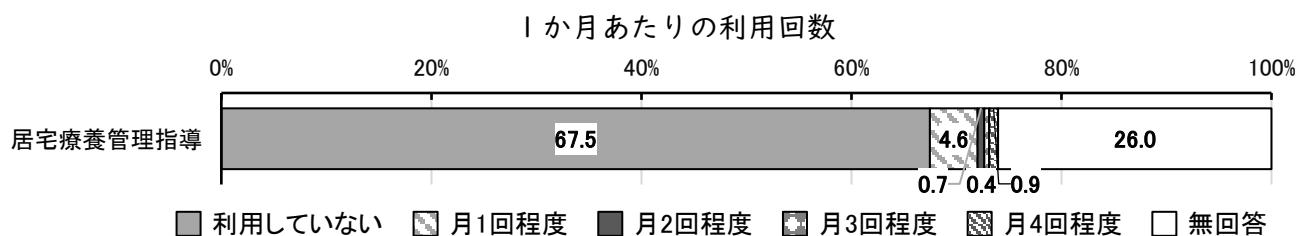
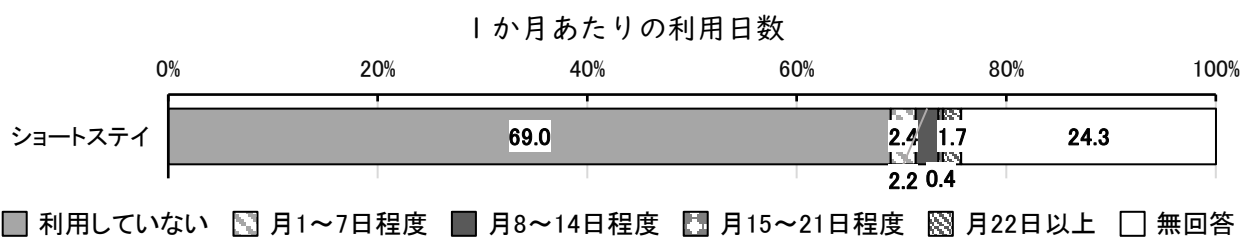
問 9 問 8 で「1. 利用した」と回答した方にお伺いします。

以下の介護保険サービスについて、令和 8 年 1 月の 1 か月間の利用状況をご回答ください。対象の介護保険サービスをご利用になってない場合は、「利用していない（0 回、1. 利用していない）」を選択してください（それぞれ 1 つに○）

介護保険サービスの利用状況に関して、1 週間あたりの利用回数が多いサービスは「通所介護（デイサービス）」、「通所リハビリテーション（デイケア）」となっています。

【全体】単数回答（n=461）

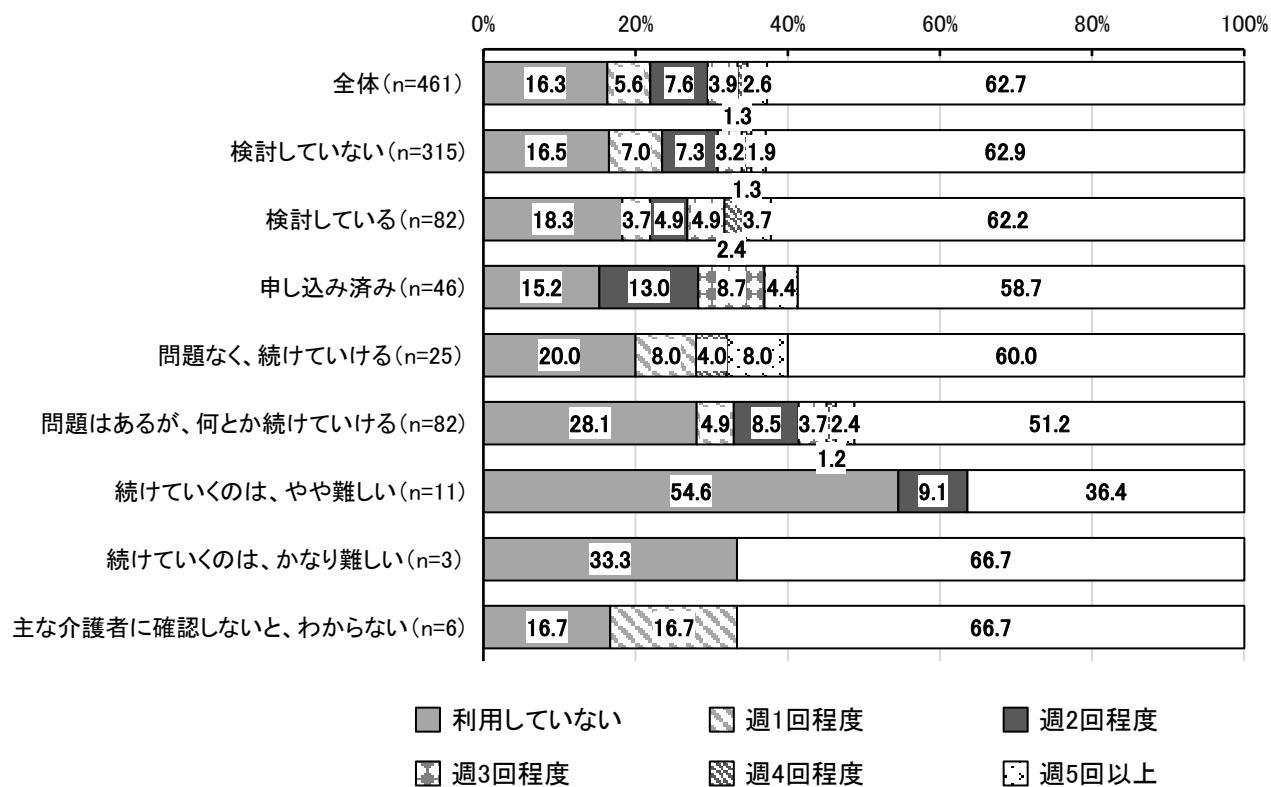




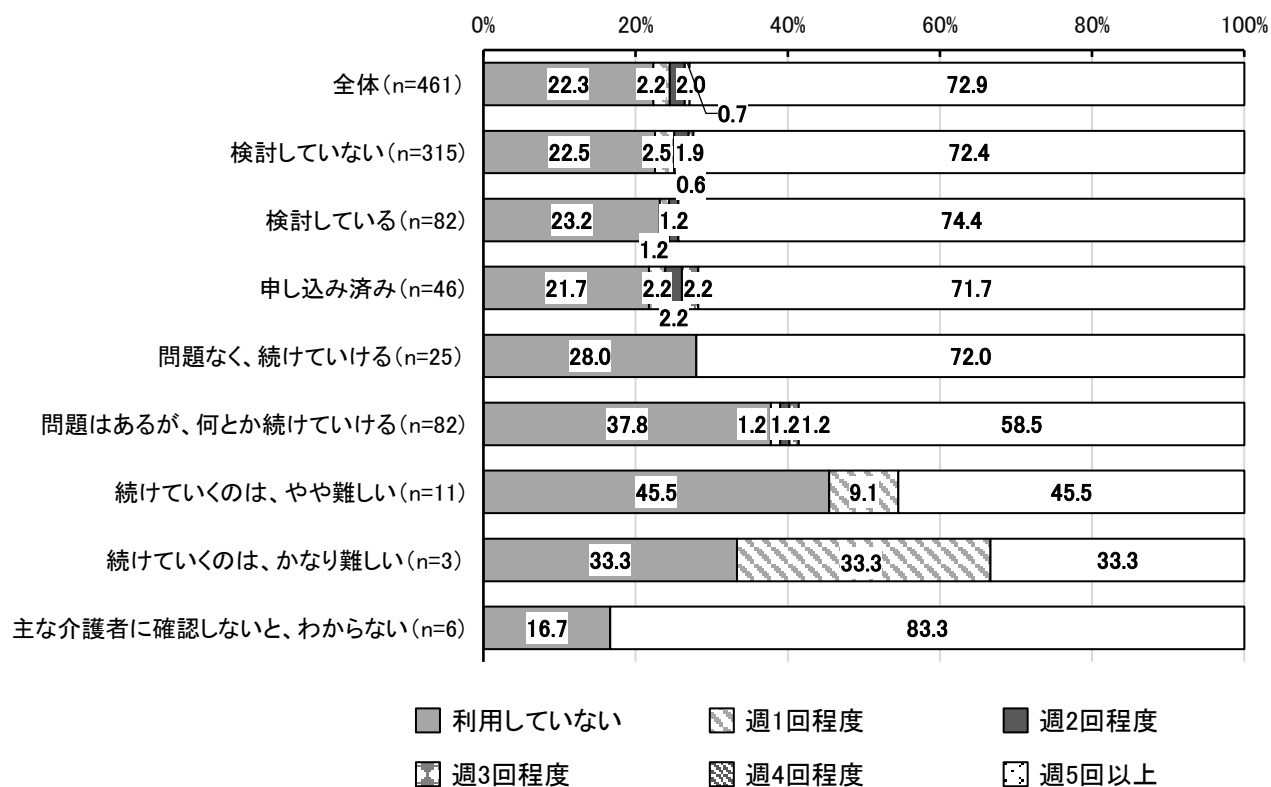
【問 9 × 問 6 施設等への入所・入居の検討状況、B 表問 10 介護者の就労継続意向】

介護保険サービスの利用状況に関して、施設等への入所・入居検討状況、介護者の就労継続意向別にみると、介護者の就労継続が「続けていくのは、やや難しい」で「利用していない」割合が高い傾向にあります。

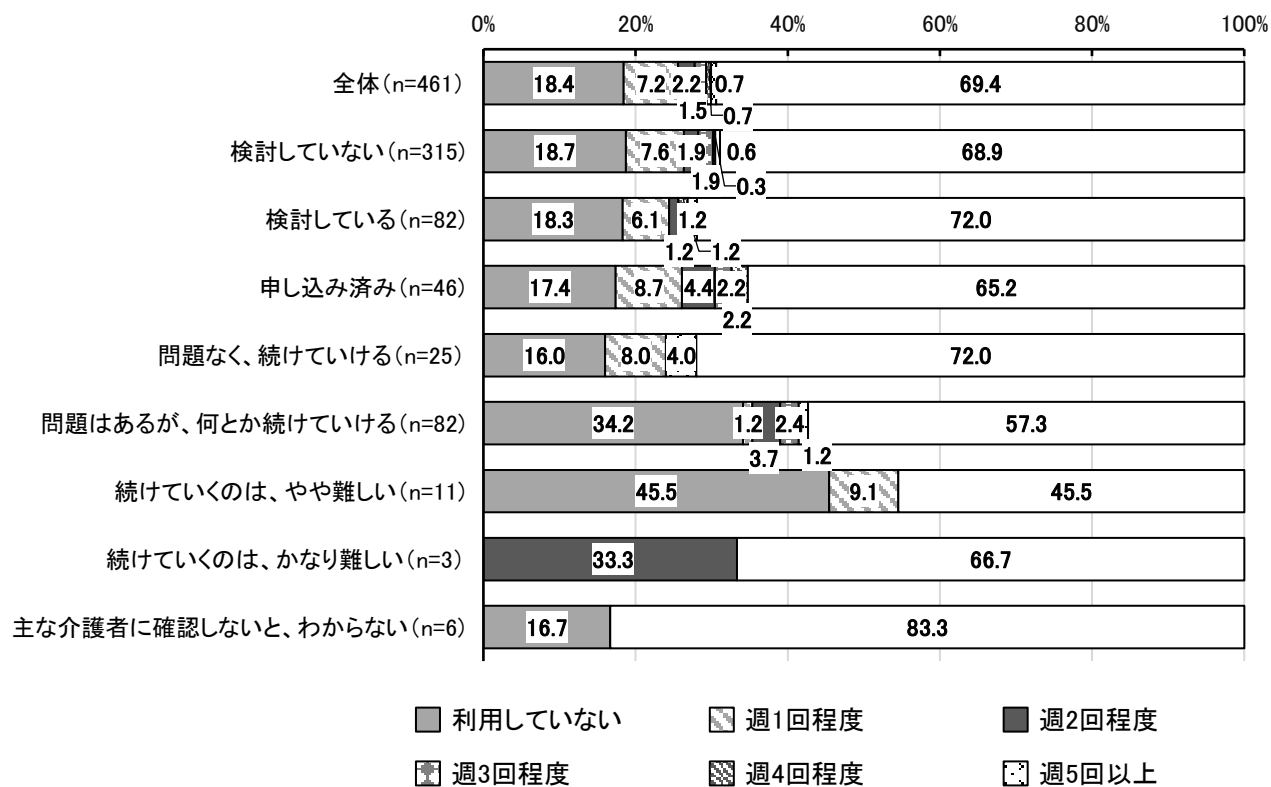
●訪問介護（ホームヘルプサービス）



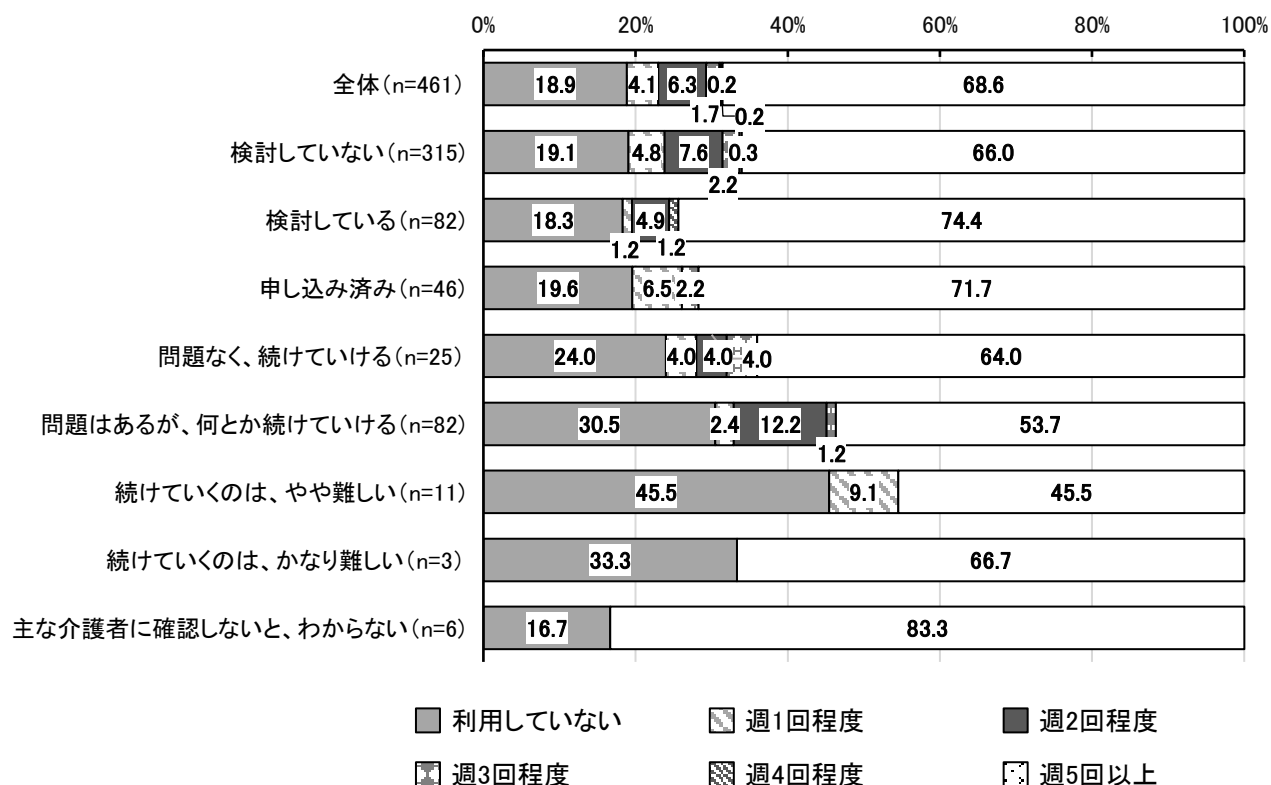
●訪問入浴介護



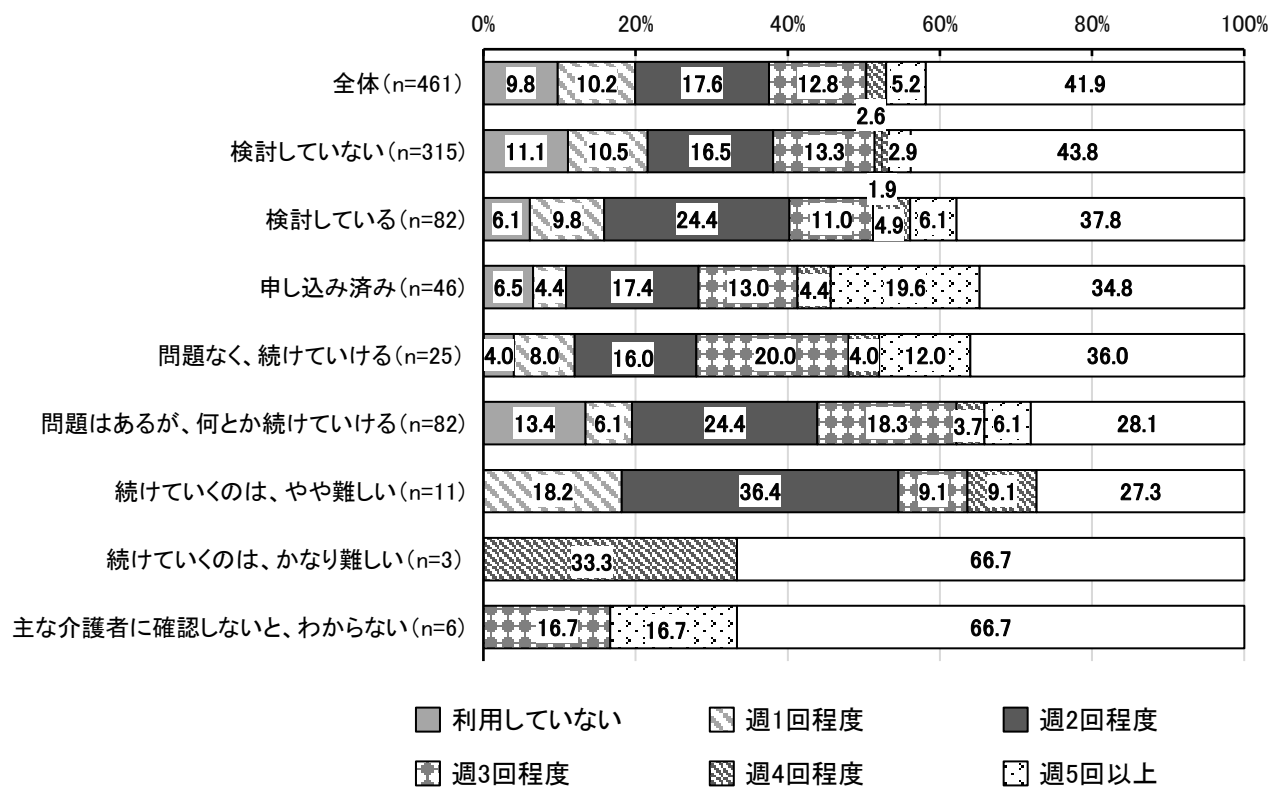
●訪問看護



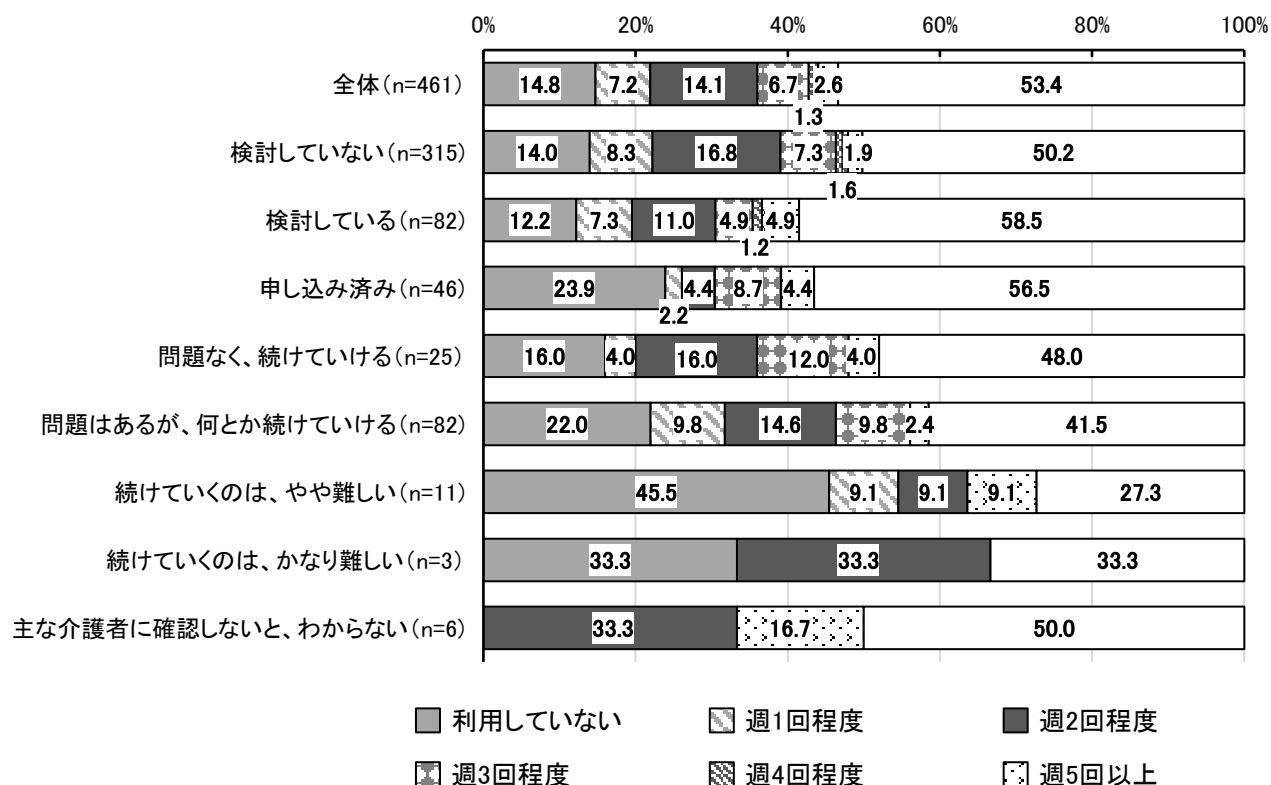
●訪問リハビリテーション



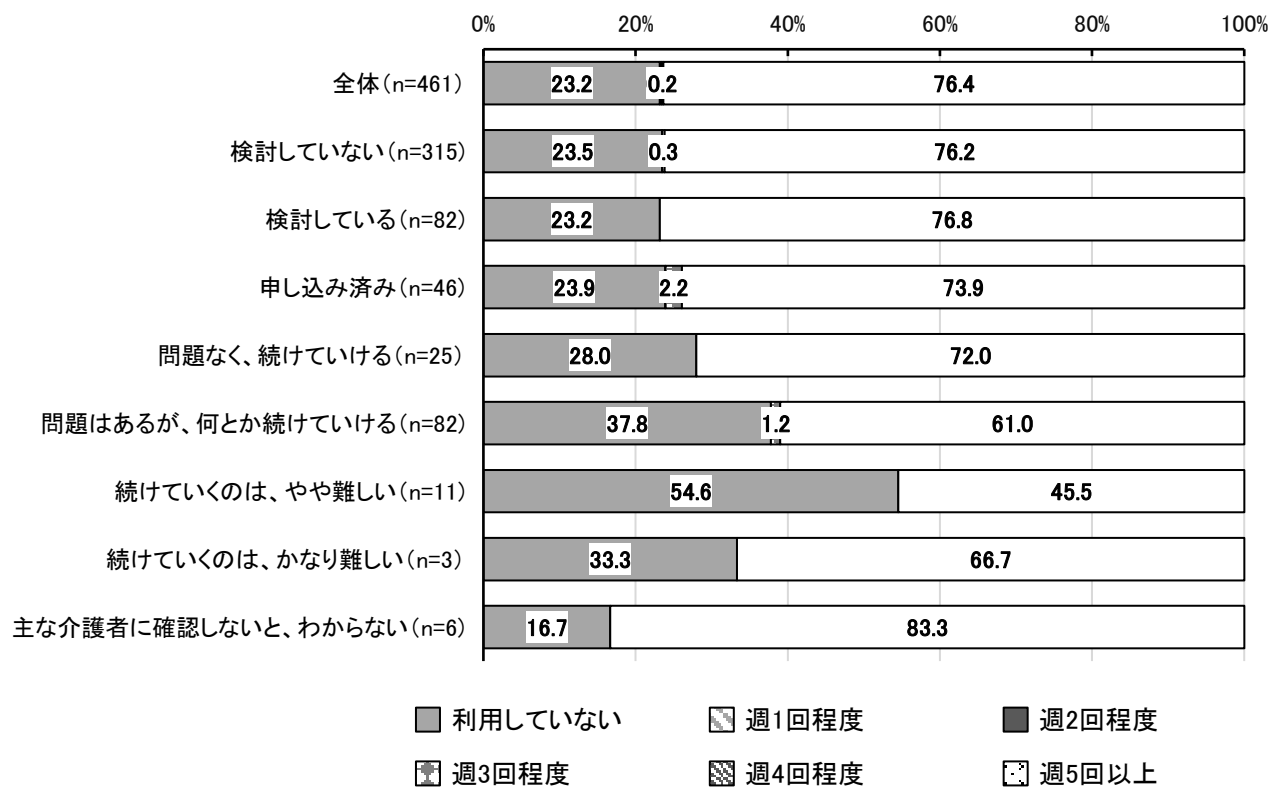
●通所介護（デイサービス）



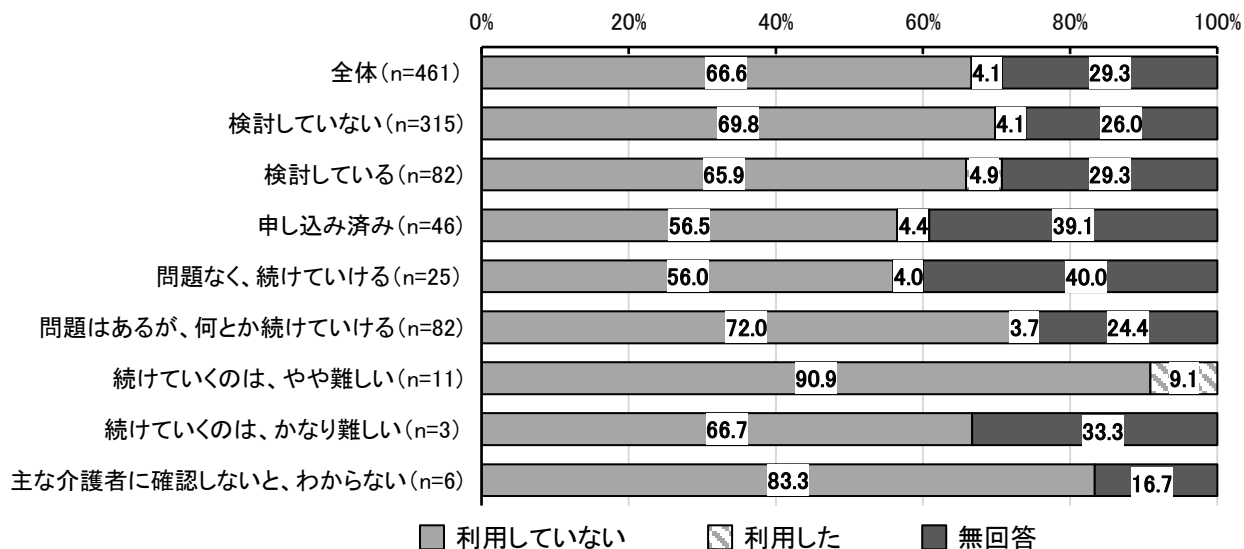
●通所リハビリテーション（デイケア）



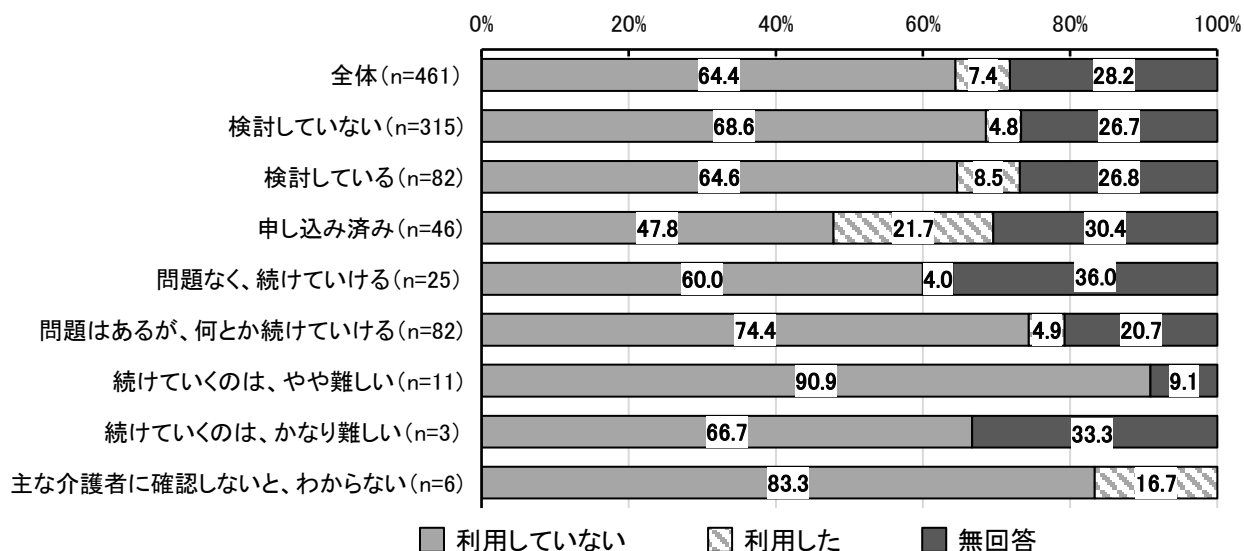
●夜間対応型訪問介護



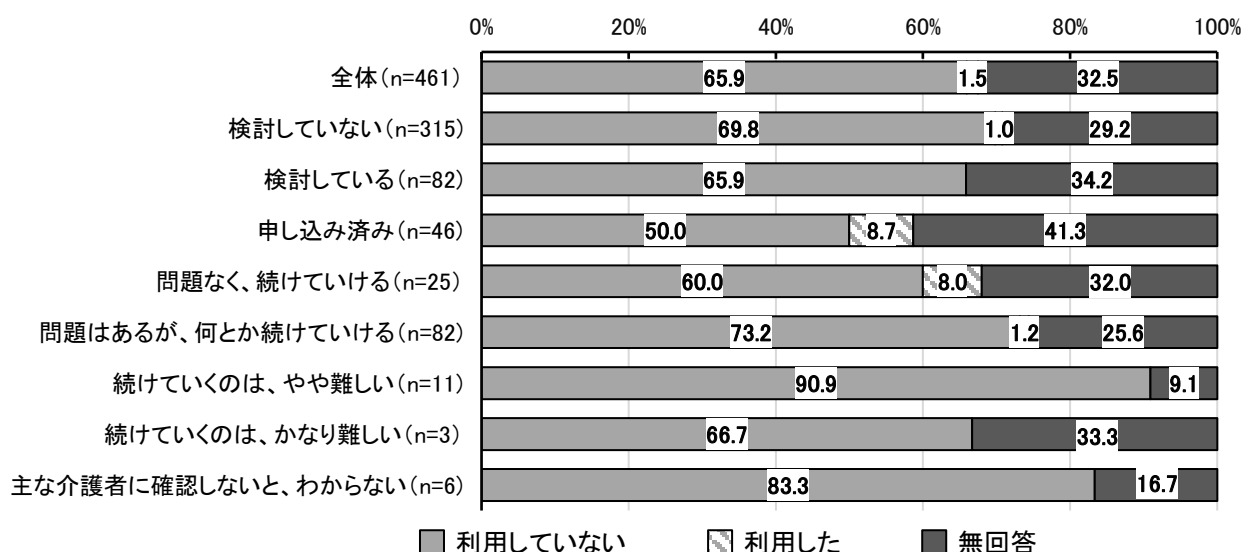
● 定期巡回・随時対応型訪問介護看護



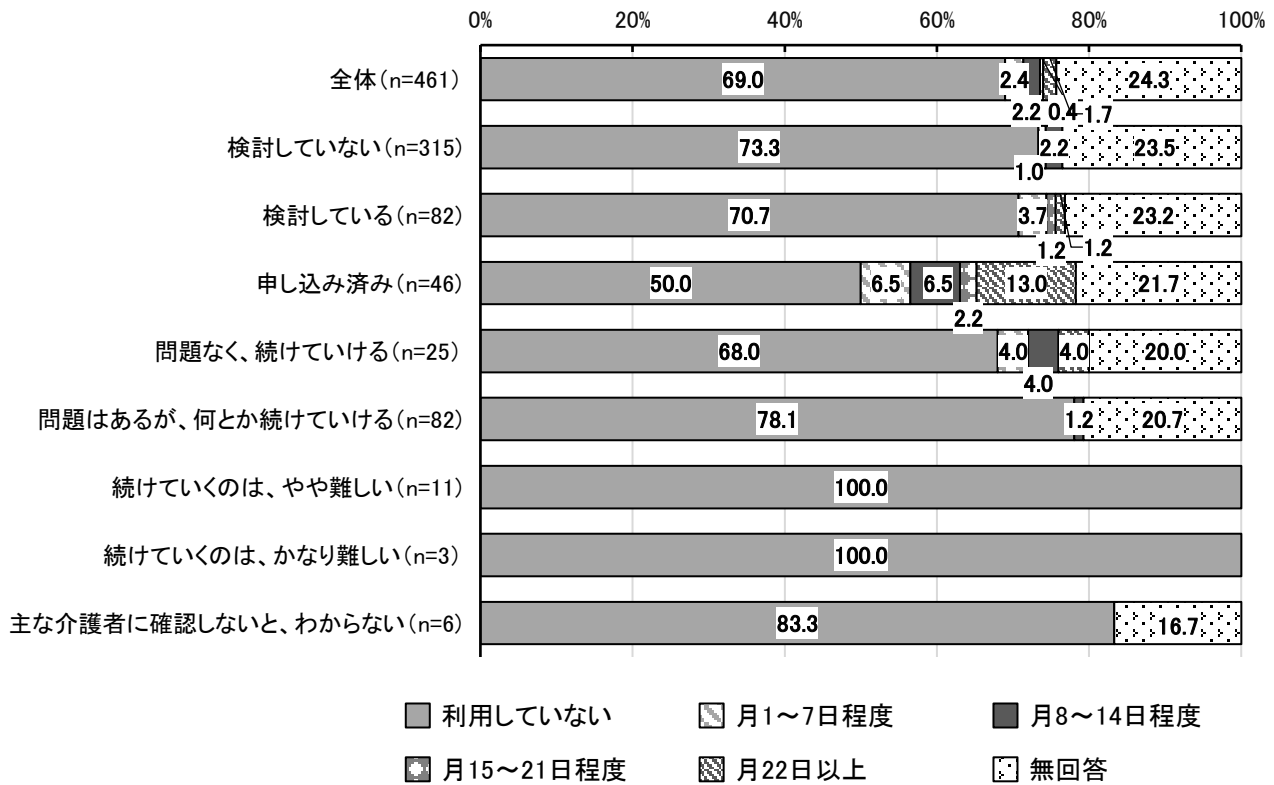
● 小規模多機能型居宅介護



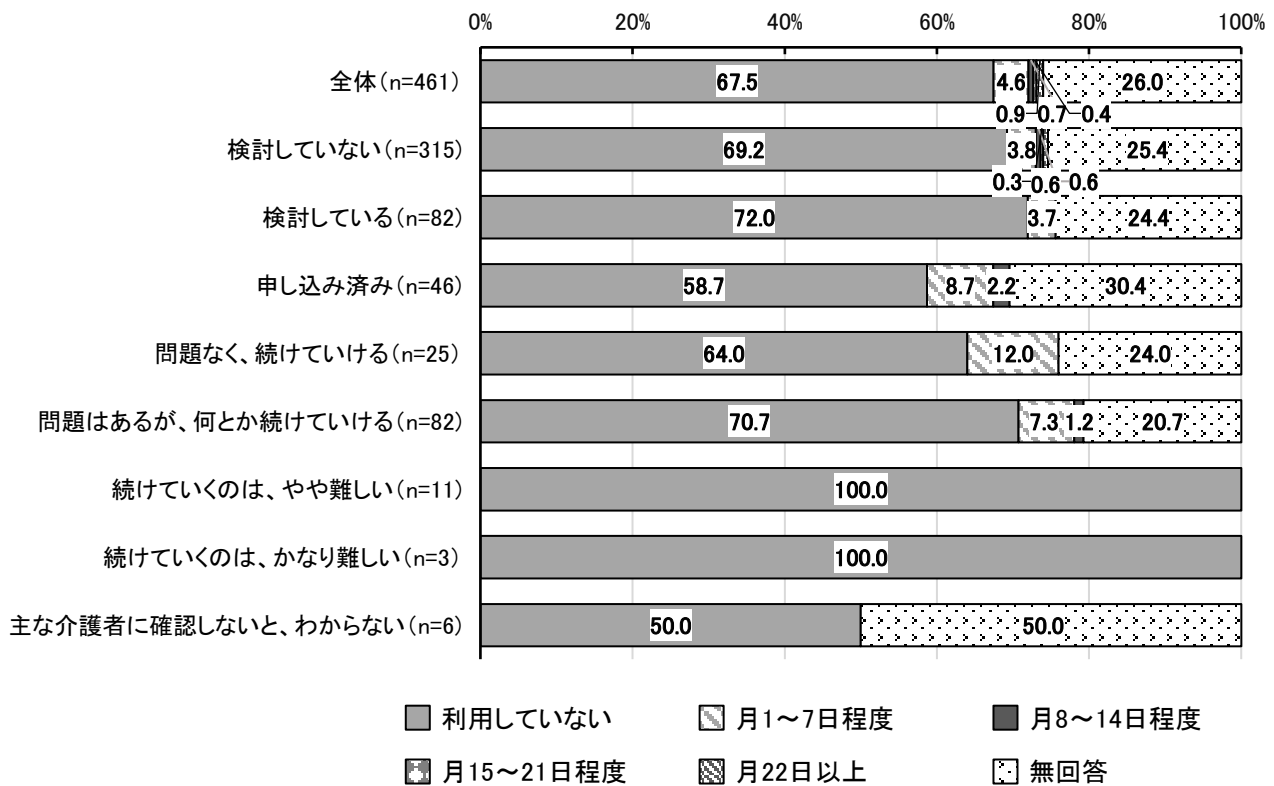
● 看護小規模多機能型居宅介護



● ショートステイ



● 居宅療養管理指導



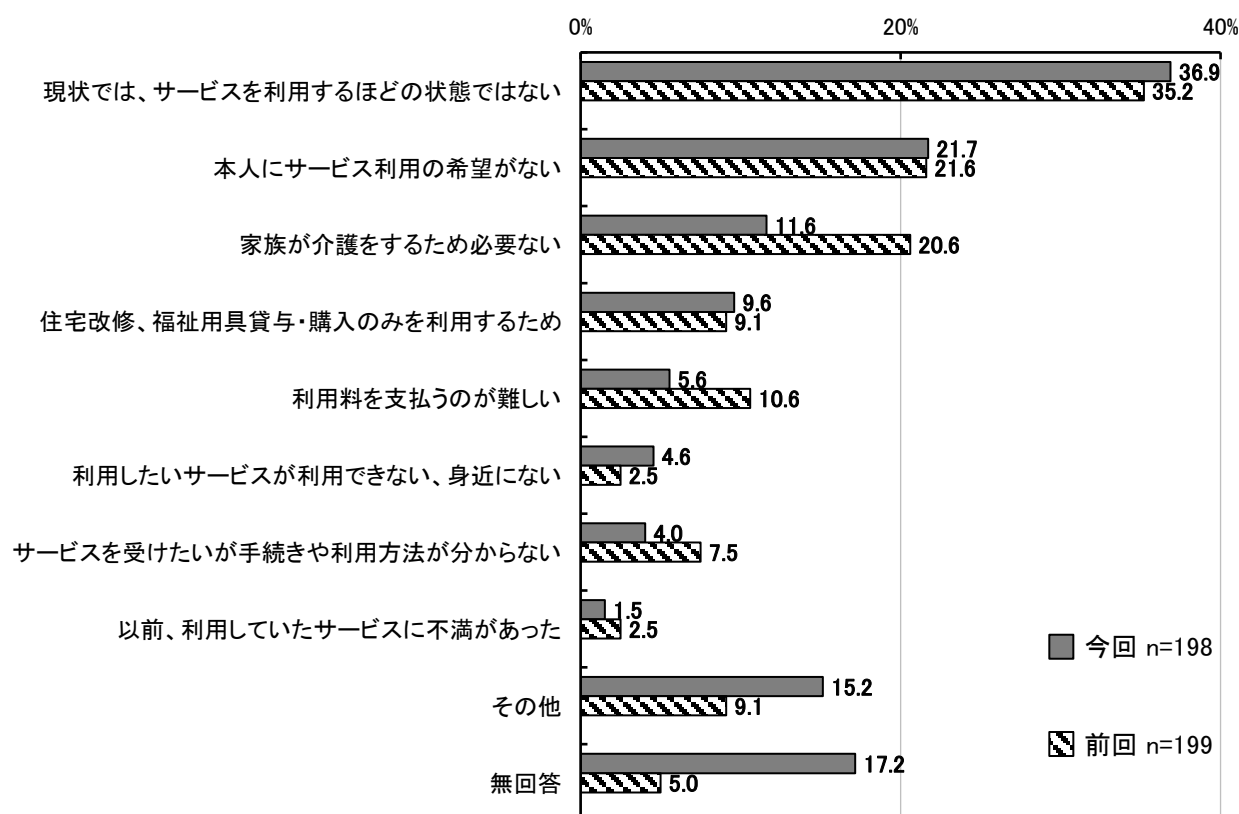
問 10 問 8 で「2. 利用していない」と回答した方にお伺いします。

介護保険サービスを利用していない理由は何ですか（複数選択可）

介護保険サービスを利用していない理由に関して、上位から「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 36.9%、「本人にサービス利用の希望がない」が 21.7%、「家族が介護をするため必要ない」が 11.6%などの順となっています。

前回調査と比較すると、「家族が介護をするため必要ない」の割合が 9.0 ポイント減少しています。

【全体】複数回答



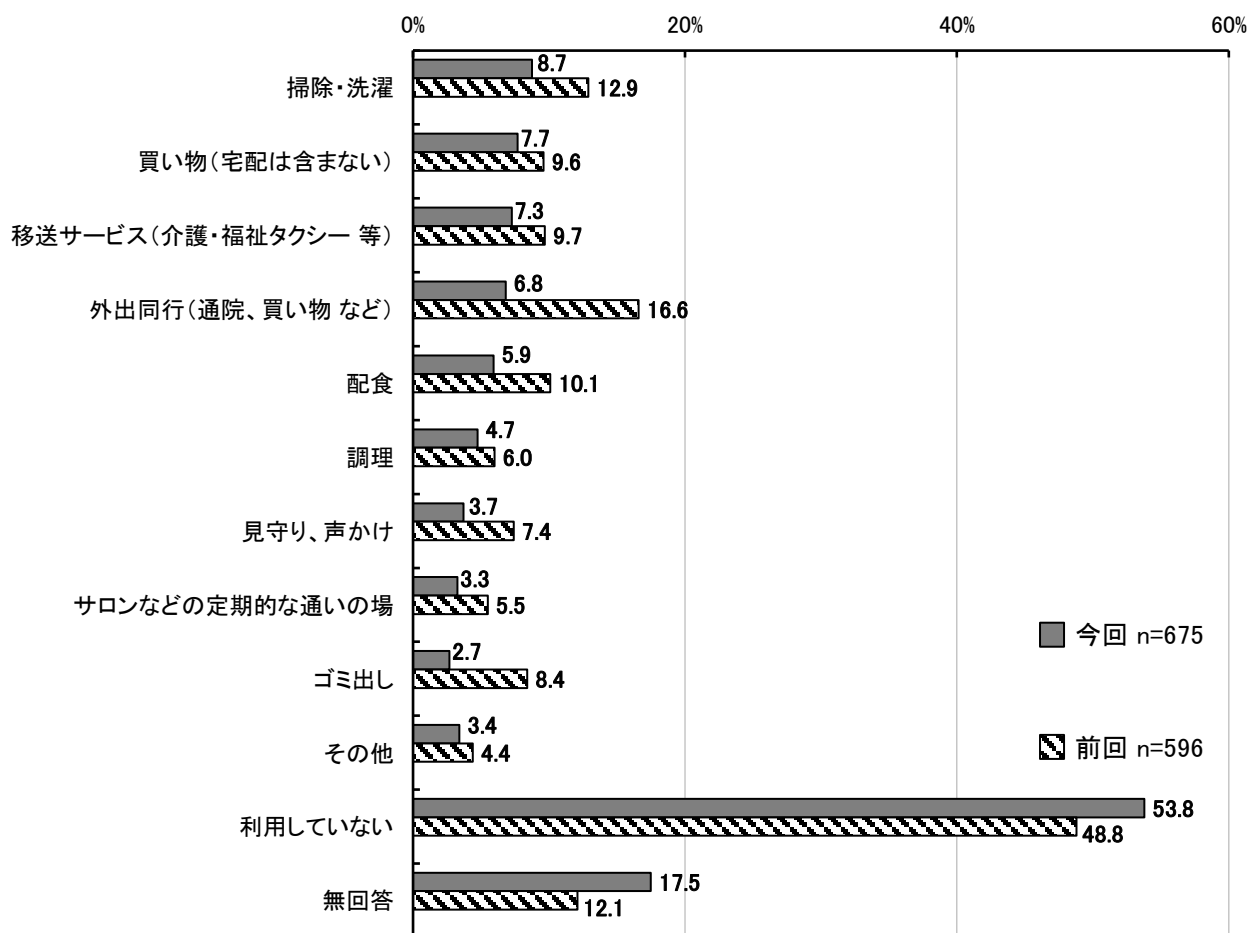
※ここから再び、全員の方にお伺いします。

問 11 現在利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください（複数選択可）

介護保険サービス以外の支援・サービスの利用状況に関して、上位から「掃除・洗濯」が8.7%、「買い物（宅配は含まない）」が7.7%、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が7.3%などの順となっています。

前回調査と比較すると、「利用していない」、「無回答」を除くすべての項目で割合が減少しています。

【全体】複数回答

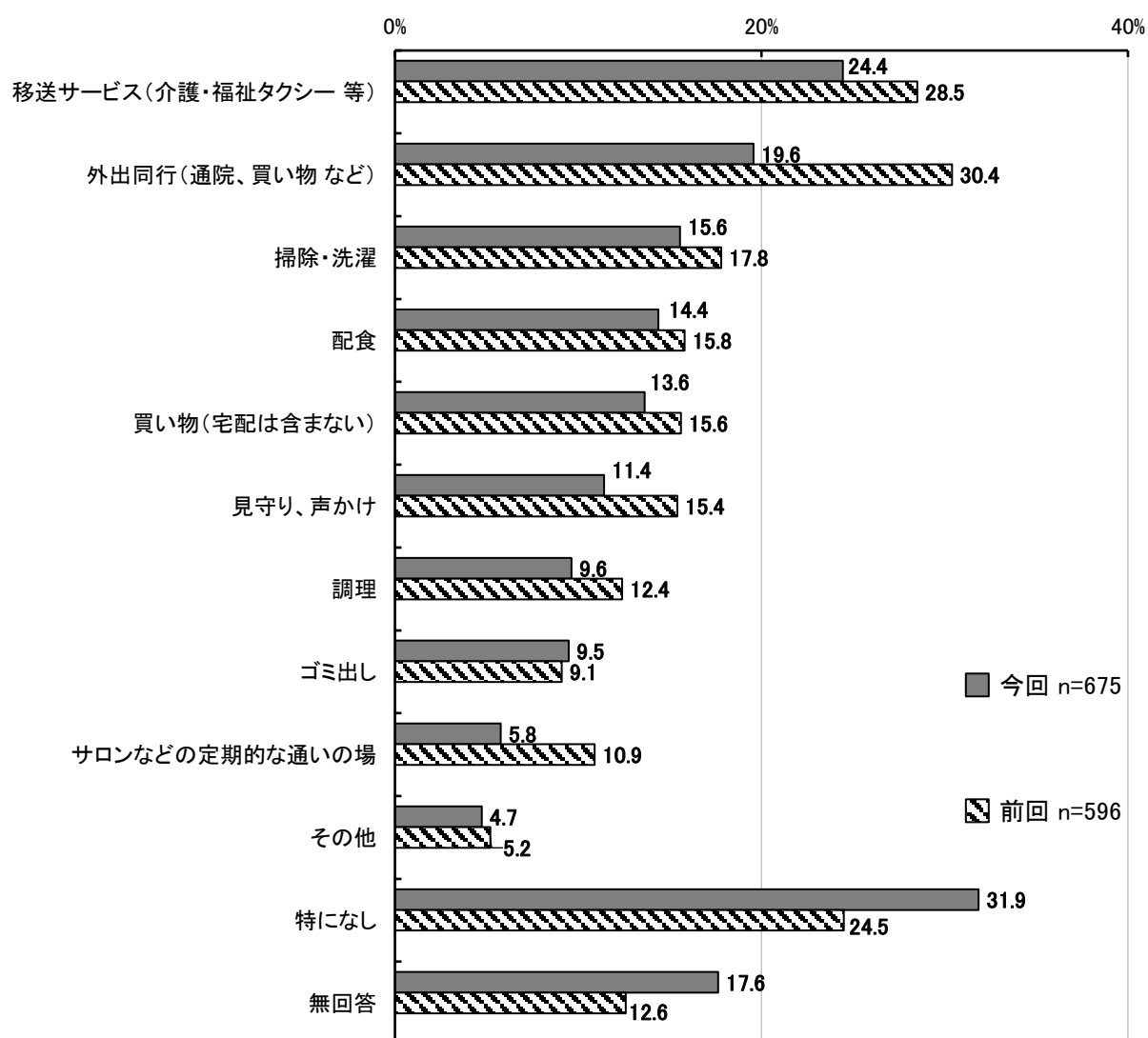


問 12 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください（複数選択可）

今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスに関して、上位から「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が24.4%、「外出同行（通院、買い物など）」が19.6%、「掃除・洗濯」が15.6%などの順となっています。

前回調査と比較すると、「外出同行（通院、買い物など）」の割合が10.8ポイント減少しています。

【全体】複数回答

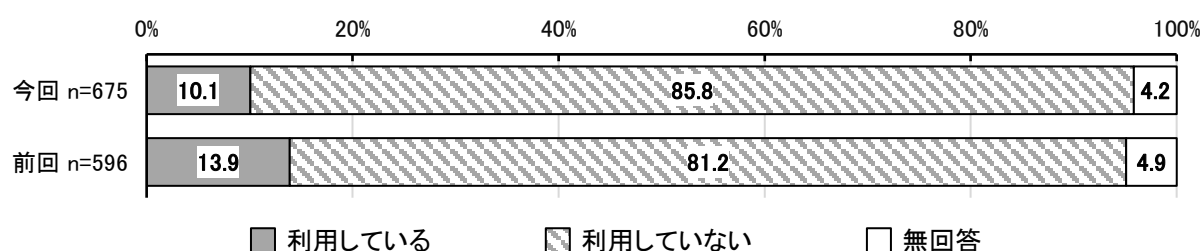


問 13 ご本人（調査対象者）は、現在、訪問診療を利用していますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（1つを選択）

訪問診療の利用に関して、「利用している」が 10.1%、「利用していない」が 85.8%となっています。

前回調査と比較すると、「利用している」の割合が 3.8 ポイント減少しています。

【全体】単数回答

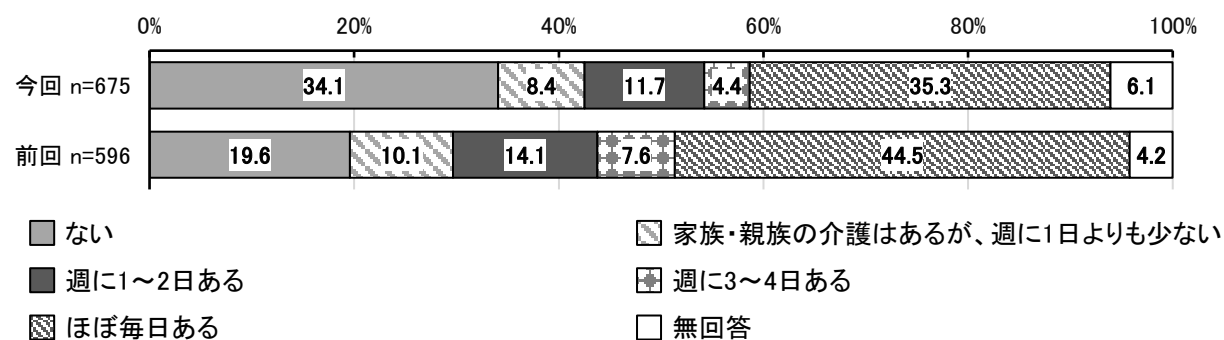


問 14 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（1つを選択）

家族や親族からの介護の頻度に関して、「ない」が 34.1%、「ほぼ毎日ある」が 35.3%となっています。

前回調査と比較すると、「ない」の割合が 14.5 ポイント増加し、「ほぼ毎日ある」の割合が 9.2 ポイント減少しています。

【全体】単数回答



B 票 主な介護者様、もしくはご本人様にご回答・ご記入頂く項目

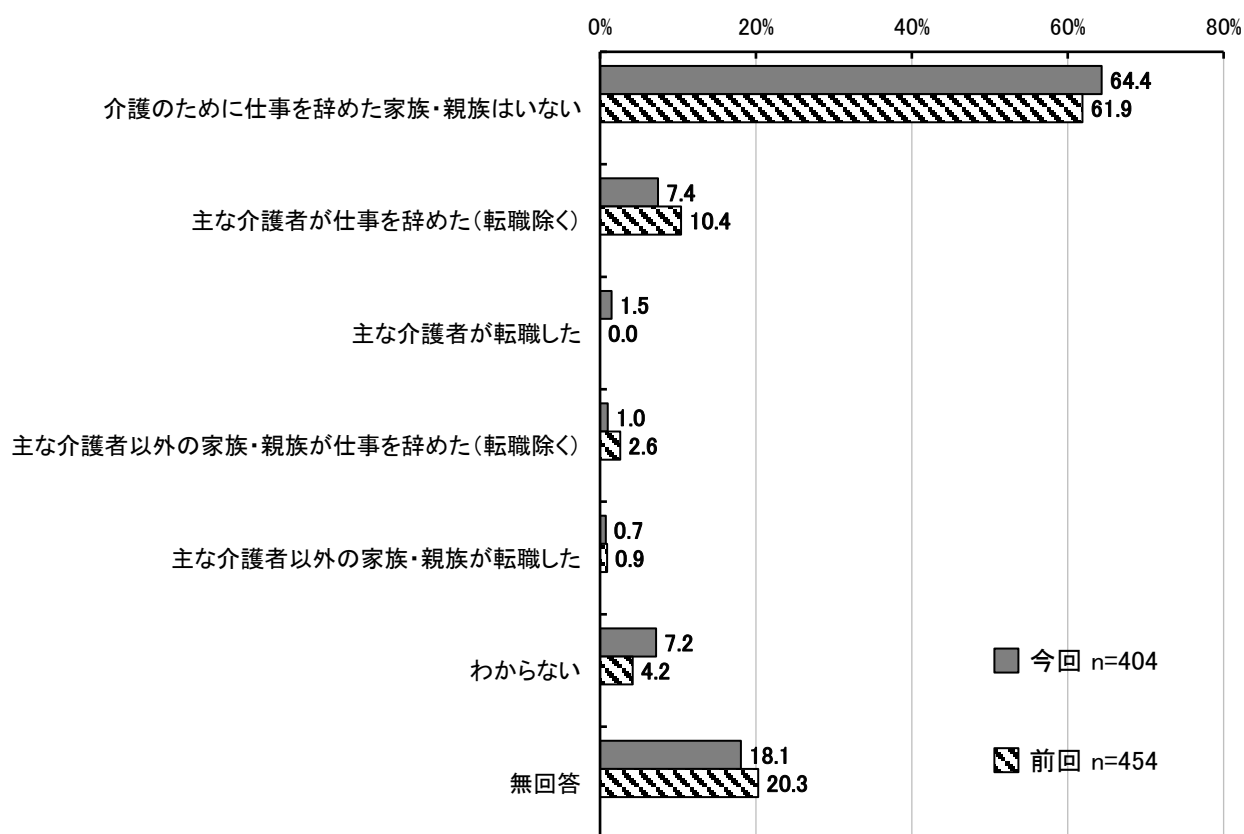
※B 票は、A 票問 14 で「2.」～「5.」を選択された方と回答された方の「主な介護者（難しい場合はご本人）」に回答いただいております。

問 1 ご家族やご親族の中で、ご本人（調査対象者）の介護を主な理由として、過去 1 年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）（複数選択可）

介護を理由とする介護者の離職に関して、上位から「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が 64.4%、「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」が 7.4%などの順となっています。

前回調査と比較すると、概ね同様の傾向となっています。

【全体】複数回答

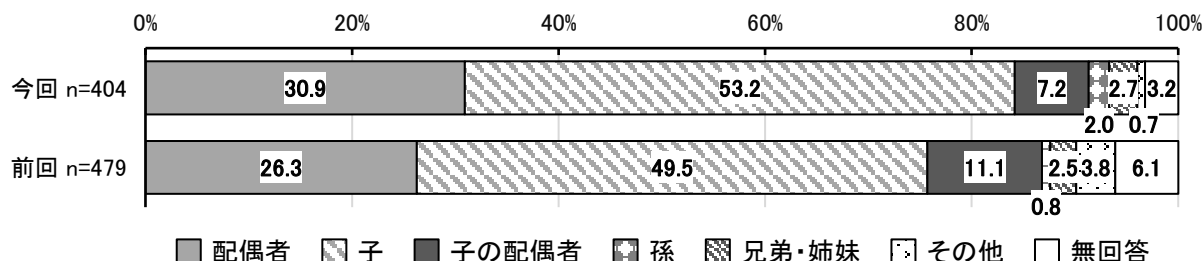


問2 主な介護者の方は、どなたですか（1つを選択）

介護者に関して、「配偶者」が30.9%、「子」が53.2%となっており、合わせて8割以上を占めています。

前回調査と比較すると、「配偶者」の割合が4.6ポイント、「子」の割合が3.7ポイント増加しています。

【全体】単数回答

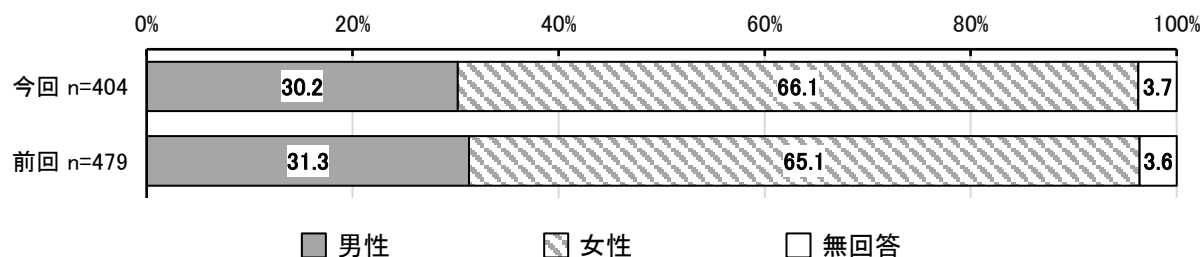


問3 主な介護者の方の性別について、ご回答ください（1つを選択）

介護者の性別に関して、「男性」が30.2%、「女性」が66.1%となっています。

前回調査と比較すると、概ね同様の傾向となっています。

【全体】単数回答

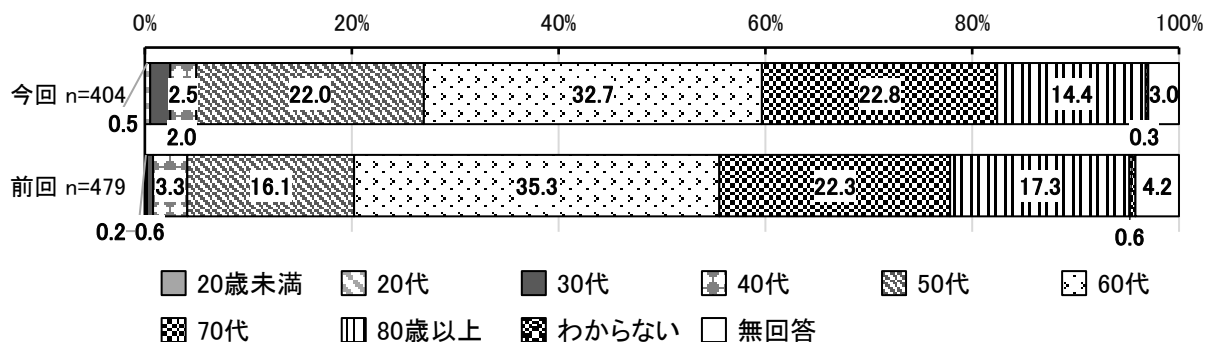


問4 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（1つを選択）

介護者の年齢に関して、「50代」が22.0%、「60代」が32.7%、「70代」が22.8%、「80代」が14.4%となっています。

前回調査と比較すると、「50代」の割合が5.9ポイント増加しています。

【全体】単数回答

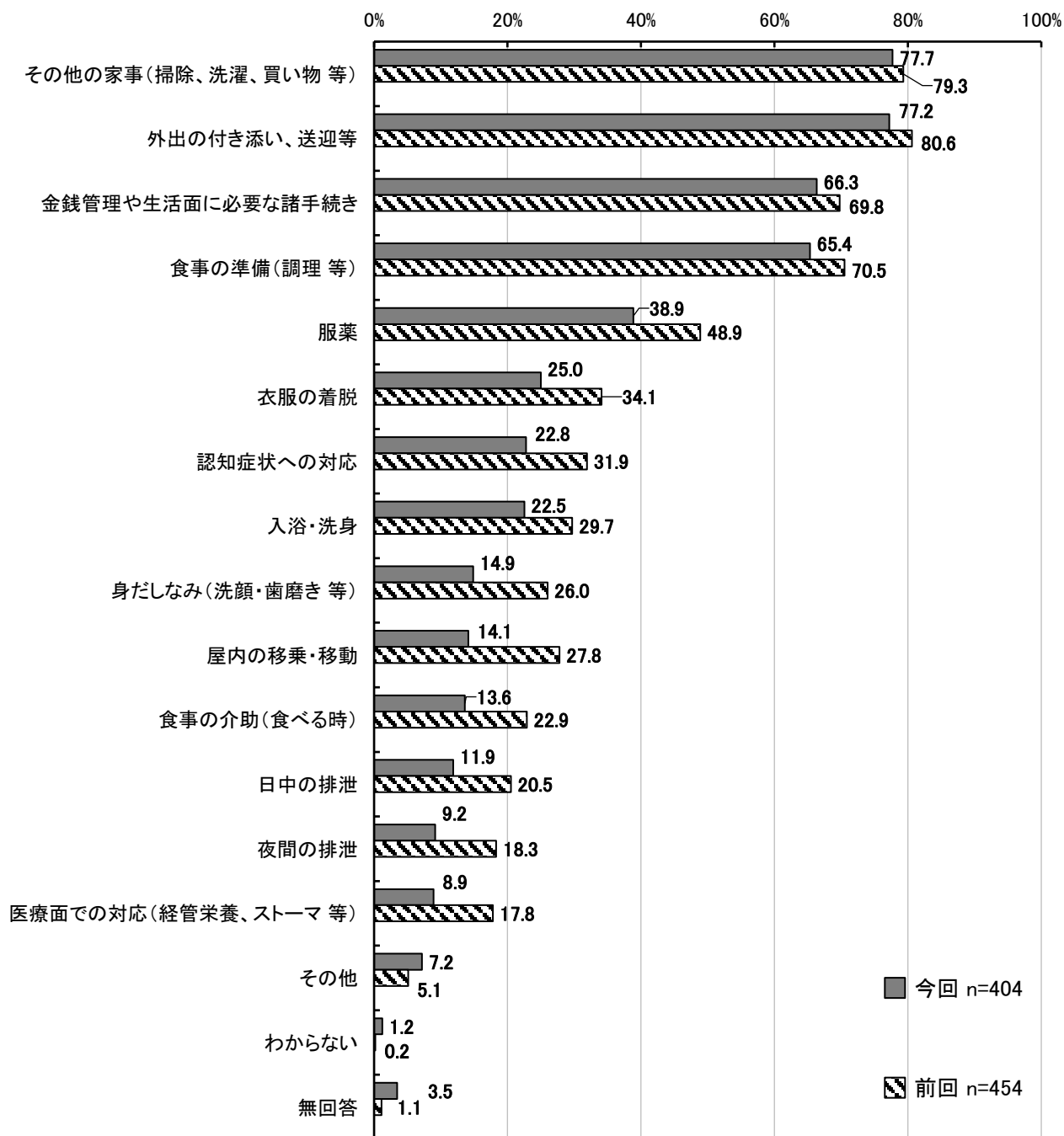


問5 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください（複数選択可）

介護者が行っている介護等に関して、上位から「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が77.7%、「外出の付き添い、送迎等」が77.2%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が66.3%などの順となっています。

前回調査と比較すると、「服薬」の割合が10.0ポイント減少しています。

【全体】複数回答

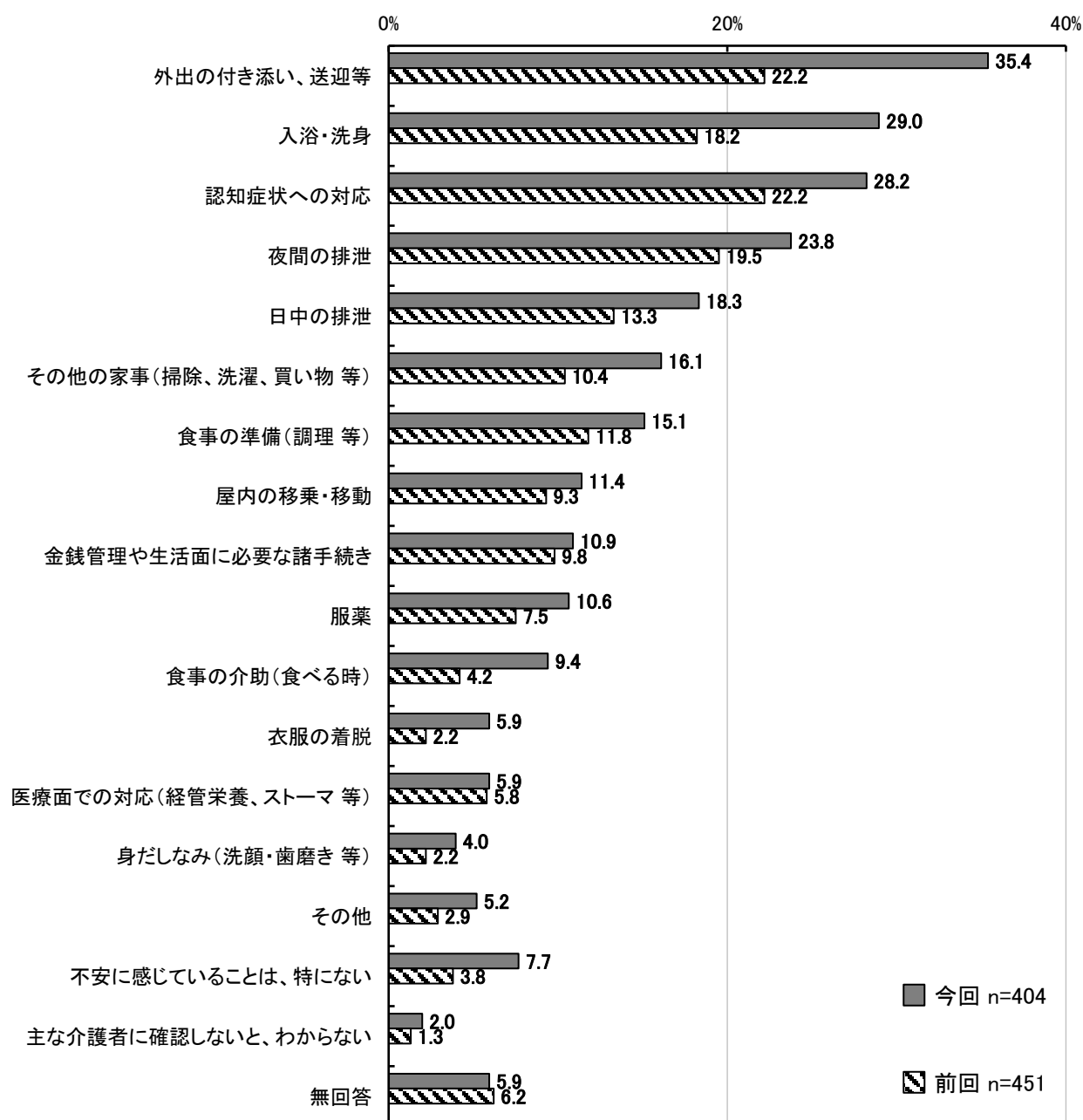


問 6 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）（3 つまで選択可）

介護者が不安に感じる介護等に関して、上位から「外出の付き添い、送迎等」が 35.4%、「入浴・洗身」が 29.0%、「認知症状への対応」が 28.2%などの順となっています。

前回調査と比較すると、「外出の付き添い、送迎等」の割合が 13.2 ポイント、「入浴・洗身」の割合が 10.8 ポイント増加しています。

【全体】複数回答



【A 票問 6 施設等への入所・入居の検討状況×B 表問 6】

介護者が不安に感じる介護等に関して、施設等への入所・入居の検討状況別にみると、「すでに入所・入居申し込みをしている」で「夜間の排泄」が 30.3%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が 24.2%となっています。また、「入所・入居を検討している」で「認知症状への対応」が 36.8%、「夜間の排泄」が 30.3%となっています。

【全体・施設等への入所・入居の検討状況別】複数回答

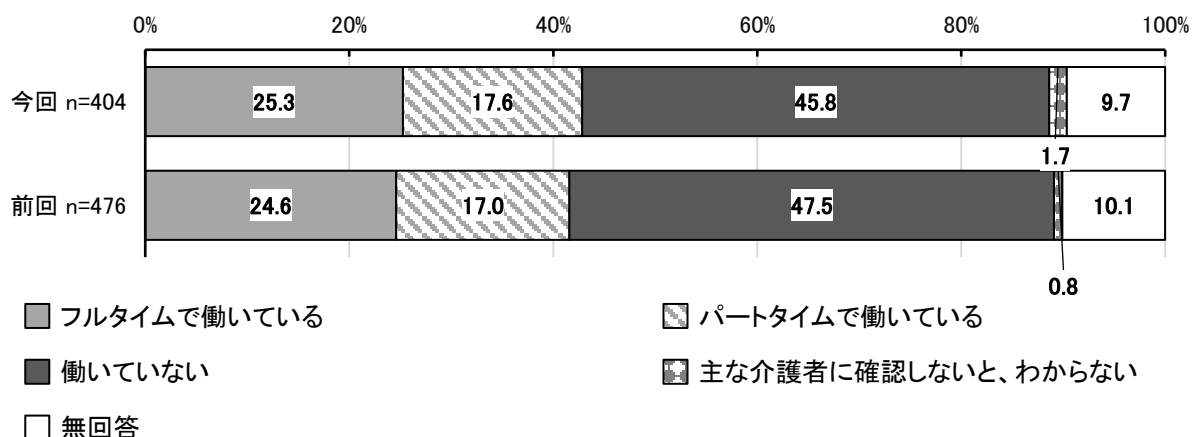
	全体(n=461)	入所・入居は 検討していない(n=288)	入所・入居を 検討している (n=76)	すでに入所・ 入居申し込み をしている (n=33)
外出の付き添い、送迎等	35.4	36.1	35.5	30.3
入浴・洗身	29.0	28.5	35.5	21.2
認知症状への対応	28.2	26.7	36.8	24.2
夜間の排泄	23.8	21.5	30.3	30.3
日中の排泄	18.3	16.3	29.0	12.1
その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)	16.1	17.4	14.5	12.1
食事の準備(調理等)	15.1	15.3	14.5	12.1
屋内の移乗・移動	11.4	11.8	10.5	9.1
金銭管理や生活面に必要な諸手続き	10.9	9.7	9.2	24.2
服薬	10.6	11.1	9.2	12.1
食事の介助(食べる時)	9.4	6.9	17.1	9.1
衣服の着脱	5.9	5.9	6.6	3.0
医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)	5.9	6.3	5.3	3.0
身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	4.0	3.8	6.6	0.0
その他	5.2	4.5	7.9	6.1
不安に感じていることは、特になし	7.7	8.7	0.0	15.2
主な介護者に確認しないと、わからない	2.0	2.4	0.0	3.0
無回答	5.9	6.3	4.0	6.1

問 7 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください（1つを選択）

介護者の現在の勤務形態に関して、「フルタイムで働いている」が25.3%、「パートタイムで働いている」が17.6%、「働いていない」が45.8%となっています。

前回調査と比較すると、概ね同様の傾向となっています。

【全体】単数回答

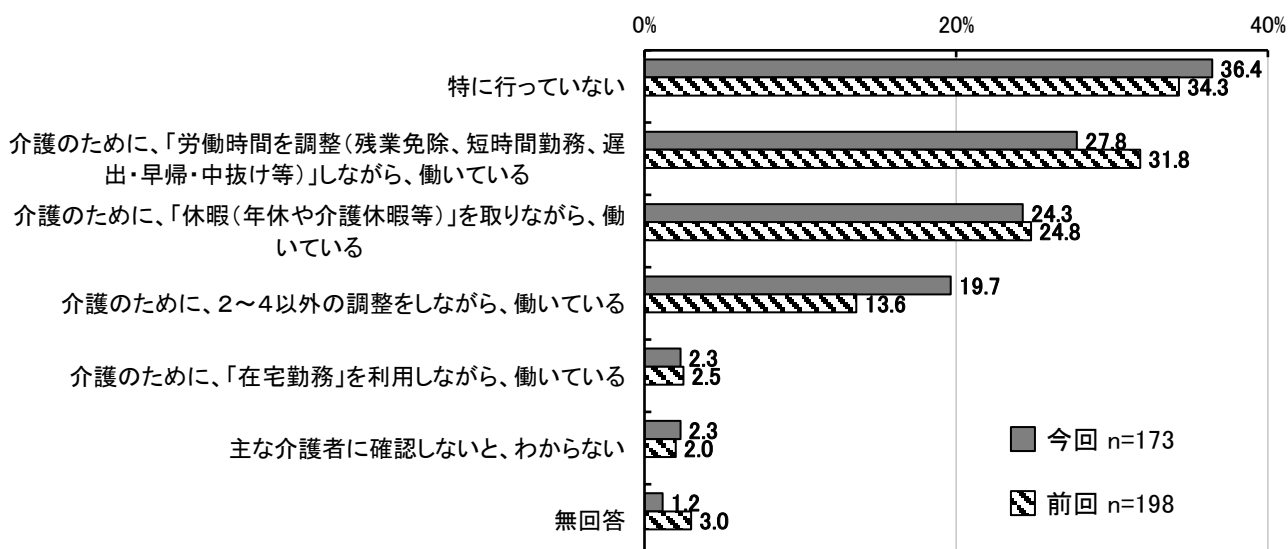


問 8 問 7 で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか（複数選択可）

働き方の調整に関して、上位から「特に行っていない」が36.4%、介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が27.8%、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」24.3%などの順となっています。

前回調査と比較すると、「介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている」の割合が6.1ポイント増加しています。

【全体】複数回答

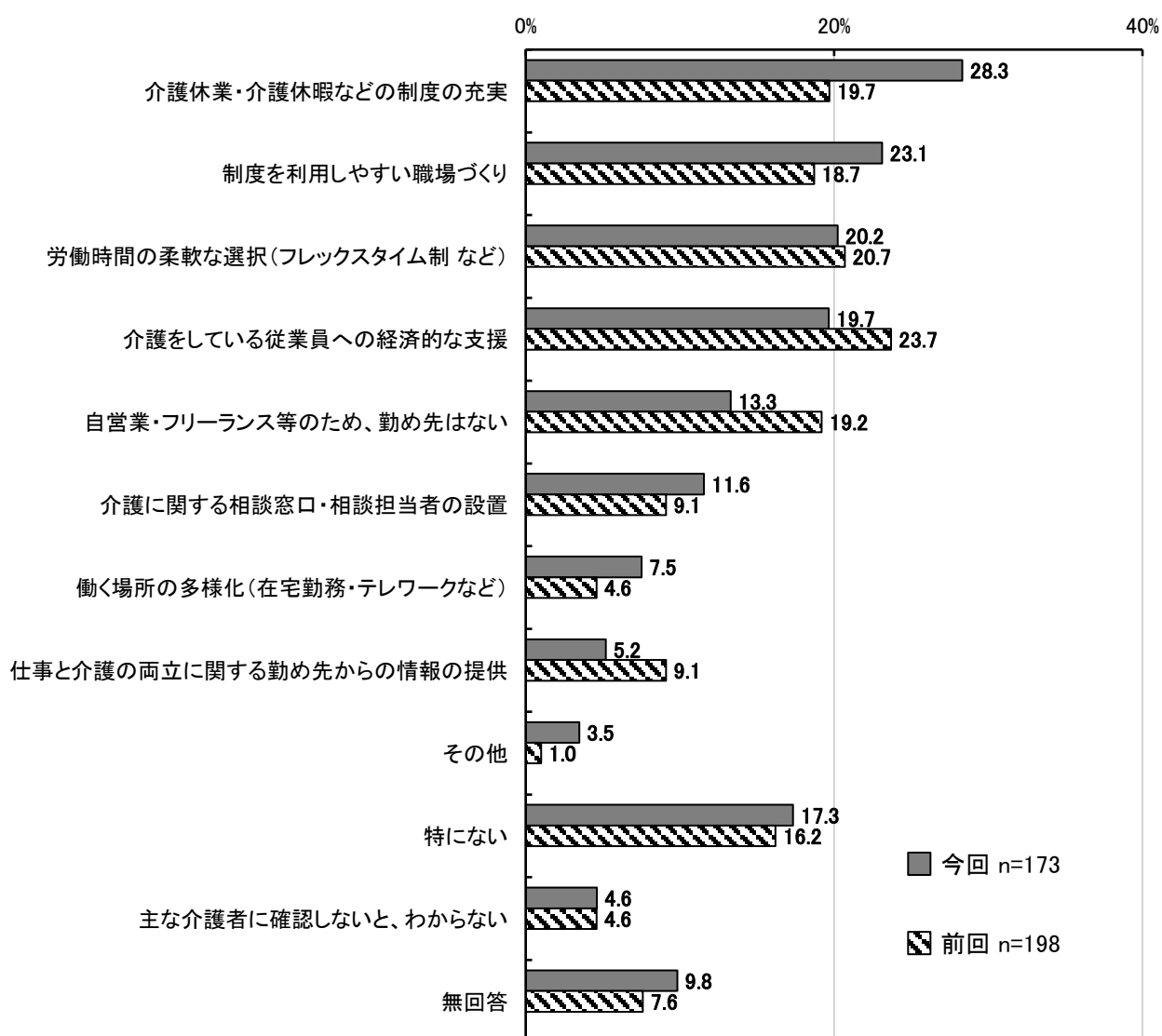


問 9 問 7 で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか（3つまで選択可）

仕事と介護の両立に効果がある勤め先からの支援に関して、上位から「介護休業・介護休暇などの制度の充実」が28.3%、「制度を利用しやすい職場づくり」が23.1%、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制 など）」が20.2%などの順となっています。

前回調査と比較すると、「介護休業・介護休暇などの制度の充実」の割合が8.6ポイント増加しています。

【全体】複数回答



問 10 問 7 で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか（1 つを選択）

介護者の今後の就労意向に関して、「問題なく、続けていける」が 16.8%、「問題はあるが、何とか続けていける」が 57.8%、「続けていくのは、やや難しい」が 8.1 ポイントとなっています。

前回調査と比較すると、「問題なく、続けていける」の割合が 5.4 ポイント、「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が 15.5 ポイント増加しています。

